

平成22年度熊本市入札等監視委員会第1回定例会議 審議概要

開催日時	平成22年7月12日(月)午後1時30分	
開催場所	熊本市役所4階モニター室	
出席委員	江藤 孝 (熊本大学名誉教授・志学館大学名誉教授) 今里 佳奈子 (熊本県立大学総合管理学部教授) 磯田 節子 (熊本高等専門学校専攻科教授) 星野 誠之 (公認会計士)	
審議対象期間	平成21年10月1日～平成22年3月31日(平成21年度下半期)	
抽出案件	計 15 件	(予定価格又は契約金額200万円以上の契約の中から委員が抽出したのものに関し、審議を行う)
一般競争入札	4 件	うち工事・コンサル3件、業務委託等1件、物品購入0件
指名競争入札	7 件	うち工事・コンサル3件、業務委託等3件、物品購入1件
随意契約	4 件	うち工事・コンサル2件、業務委託等1件、物品購入1件
委員会からの意見・質問及びこれに対する本市の説明	<p>1 熊本市の入札制度について</p> <p>2 入札契約制度の状況説明</p> <p>3 抽出事案について</p> <p>(1) 改寄水源地等遠方監視制御装置改修他工事：一般競争入札(入札前審査方式)</p> <p>〔質問〕申請者が1者で、その業者に決定しているのはなぜか。</p> <p>【回答】本業務を履行可能で入札に参加する業者が複数ある可能性があったため、一般競争入札としたが、結果、1度目の公告、再度の公告においても1者しか申請がなく、入札を執行した。</p> <p>(2) 都市計画事業 西部汚水1号幹線枝線下水道築造工事(535工区)：一般競争入札(入札後審査方式)</p> <p>〔質問〕最低制限基準価格の算定基準を事前公表しているにもかかわらず、1者以外が最低制限価格を下回る価格で応札し、失格となっているのはなぜか。</p> <p>【回答】最低制限価格は、最低制限基準額(算定基準を事前公表)を基礎としたコンピューターの自動計算により決定する。その結果、本件については、最低制限価格が基準額より高い額になった。案件によっては自動計算の結果、最低制限価格が基準額を下回ることもあるため、最低制限基準額を下回る金額で応札している業者が多数あり、結果、多数失格になる状況が生じたのではないかと推察される。</p> <p>最低制限価格は、基準額を基礎に一定の範囲内でコンピューターが無作為に抽出する自動設定であるため、実際いくらになるのかは開札までわからない。</p> <p>(3) 富合総合支所外2箇屋外給水設備改修工事：指名競争入札</p> <p>〔質問〕落札者以外の4者の応札金額が2者ずつ同額となっており、不自</p>	

委員会からの意見・
質問及びこれに
対する本市の説明

然ではないか。

【回答】本件発注時のような年度末繁忙期は、手持ち工事を既にある程度抱えている業者も多く、そのような場合は、低い金額で新規工事を受注することが困難な場合が多い。予定価格は公表しているため、予定価格に近い高い落札率での応札となり、各社応札額が近くなったのではないかと推察する。

〔質問〕 予定価格は事前に公表されているのか。

【回答】 契約検査室で執行する工事及び工事に関する業務委託については、予定価格は事前公表である。それ以外の契約については、予定価格は事前、事後とも非公表である。

(4) 熊本市民病院南館 4 号（配膳用）昇降機設備改修工事：随意契約
質疑なし

(5) (仮称) こどもセンター建設設計業務委託：一般競争入札（入札後審査方式）

〔質問〕 低入札調査基準価格とほぼ同額で落札しているが、低入札調査基準価格はどのように算定しているのか。

【回答】 本件（建築設計）については、予定価格を事前公表しており、低入札調査基準価格が予定価格の 60%という算出方法も公表しているため、調査にかからないギリギリの金額で応札したものと思われる。

(6) 新水前寺駅駐輪場、市電水前寺駅通電停設計業務委託：指名競争入札
質疑なし。

(7) 健軍水源地外 1 箇所中央監視制御装置・計装機器点検業務委託：随意契約

〔質問〕 システム導入の段階で、今後のメンテナンス等についても考慮の上、契約を締結しているか。

【回答】 本件については、導入後の維持保守等まで考慮した上での契約は行っていない。

(8) 南尾迫地区土地区画整備 φ 1 0 0 耗配水管移設工事（2 工区）：指名競争入札
質疑なし。

(9) 熊本市民病院空気調和設備保守点検業務委託：指名競争入札

〔質問〕 入札が無効となった業者が 1 者あるが、その理由は何か。

【回答】 入札書記載不備のため無効とした。

(10) 公園公衆便所（東部地区）清掃業務委託：指名競争入札

〔質問〕 この種の業務としては落札率が高く感じるが、何か理由はあるか。

【回答】 昨年度と比べても特に落札率が上がったというようなこともなく、今回だけ特に落札率が高いということではない。

(11) 飽田総合支所外 4 施設合併浄化槽保守点検清掃業務委託：随意契約

〔質問〕 前年度落札業者と、今年度落札業者は同一業者か。

<p>委員会からの意見・ 質問及びこれに 対する本市の説明</p>	<p>【回答】前年度までは施設毎に入札又は随意契約を行っており、今年度は5施設取りまとめて指名競争入札を行った。昨年度は、5施設全て今回の落札業者以外の業者と契約していた。</p> <p>〔質問〕本件は、入札が不調となった後随意契約をしているが、入札が不調となった場合、予定価格に達するまで入札を続けることはあるのか。</p> <p>【回答】入札回数については、入札前に示している回数まで行う。本件については、入札回数は2回としており、2回目の入札でも予定価格に達しなかったため、最低価格で応札した業者から見積を徴し、予定価格に達したため契約締結に至った。</p> <p>(12) 児童相談所情報管理システム機器賃借：一般競争入札 質疑なし。</p> <p>(13) 秋津浄化センターし尿処理業務管理委託：指名競争入札 〔質問〕落札率が非常に高い理由について。</p> <p>【回答】前年も同業務の入札を行っており、仕様にも大幅な変化がなかったため、前年の入札結果等を参考に応札が行われ、落札率が高くなったのではないかと推察する。</p> <p>(14) 液体キレート（西部環境工場）：指名競争入札 質疑なし。</p> <p>(15) 図書購入：随意契約 質疑なし。</p> <p>3 低入札価格調査運用状況、指名停止等運用状況、談合情報等対応状況及び苦情処理状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査運用状況、談合情報等対応状況、苦情処理状況 質疑なし ・指名停止等運用状況 <p>〔質問〕指名停止措置を行った理由等はどのように調べているのか。</p> <p>【回答】新聞、ニュース等で情報収集を行っている。</p> <p>《総括》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規システム導入等の契約に際しては、導入後の維持保守等についても視野に入れた審査を行うことを検討事項とされたい。 ・今回の審議案件について、審議の結果、全会一致で問題なしとする。今後も適正な契約事務に努められたい。
<p>委員会による意見 の具申・勧告</p>	<p>なし</p>